

## 春の叙勲の受章 おめでとうございます

# 春の叙勲

このほど、平成23年「春の叙勲」が発表され、本市から旭日小綬章（地方自治功労）に前名寄市長嶋多慶志さん、瑞宝単光章（郵政業務功労）に元日本郵政公社職員の久光昭男さんが受章されました。ともに長年の功績がたたえられ栄誉に輝きました。

### 旭日小綬章（地方自治功労） 嶋 多慶志さん

平成8年11月、多くの市民の支持を得て名寄市長に当選されて以来、平成18年3月までの3期9年6カ月を名寄市長として、また、旧風連町との合併により誕生した新しい名寄市の初代市長として平成18年4月から平成22年4月の1期4年間、合計4期13年6カ月にわたり、常に誠心誠意天性の英知と不屈の信念をもって市政の推進をはかり、卓越した手腕を発揮し、地方自治の発展に多大な貢献をされました。

本章の受章にあたり「身に余る光栄です。個人の受章というより、任期を全うできたのは、支えていただいた市民、議員、職員の皆さまのおかげだと考えています。」と周囲への感謝と喜びが語られました。



嶋 多慶志 さん（73才）

### 瑞宝単光章（郵政業務功労） 久光 昭男さん

昭和38年8月に日進郵便局に採用され、のちに風連郵便局に勤務し民営移行後も含め47年余り、日夜郵便業務の任務完遂に向け尽力されました。また、地域に積極的に溶け込み地域の活性化、発展のためにも貢献されました。

こうした久光さんの地域に根差した取り組みは、地域住民からの郵便事業に対する信頼を高めたもので、その精神は後輩にも受け継がれ、郵便事業の発展に多大な功績を残されました。

受章にあたり「自分の力だけではなく、先輩や同僚を代表して受章したのと考えています。」と喜びが語られました。



久光 昭男 さん（65才）